

『改訂第11版 救急救命士標準テキスト』 目次

【第Ⅰ編 基礎分野】

第1章 社会と医療

- 1 救急救命士が取り扱うもの
- 2 科学的思考の基礎
- 3 生命倫理と医の倫理

第2章 健康と社会保障

- 1 保険医療制度の仕組みと現状
- 2 社会保障と社会福祉

【第Ⅱ編 専門基礎分野】

第1章 人体の構造と機能

- 1 人体を構成する要素
- 2 人体の構造
- 3 神経系
- 4 感覚系
- 5 呼吸系
- 6 循環系
- 7 消化系
- 8 泌尿系
- 9 生殖系
- 10 内分泌系
- 11 血液・免疫系
- 12 筋・骨格系
- 13 皮膚系
- 14 生命の維持

第2章 疾患の成り立ちと回復の過程

- 1 疾患
- 2 細胞傷害
- 3 炎症
- 4 感染
- 5 循環障害
- 6 腫瘍
- 7 損傷と治癒
- 8 死

第3章 薬物と検査の基礎知識

- 1 医薬品の基礎
- 2 重要な医薬品
- 3 検査

【第Ⅲ編 専門分野】

第1章 救急医学概論／病院前医療概論

- 1 救急医療体制
- 2 災害医療体制
- 3 消防機関における救急活動の流れ
- 4 救急活動時のコミュニケーション
- 5 救急救命士に関連する法令
- 6 救急救命士の生涯教育
- 7 安全管理と事故対応
- 8 感染対策
- 9 ストレスに対するマネジメント

第2章 救急医学概論／救急救命処置概論

- 1 観察総論
- 2 全身状態の観察
- 3 局所の観察
- 4 神経所見の観察
- 5 緊急度・重症度
- 6 資器材による観察
- 7 救急救命士が行う処置
- 8 救急蘇生法
- 9 在宅療法継続中の傷病者の処置
- 10 救急搬送

第3章 救急病態生理学

- 1 呼吸不全
- 2 心不全
- 3 ショック
- 4 重症脳障害
- 5 心停止

第4章 救急症候学

- 1 意識障害
- 2 頭痛
- 3 けいれん
- 4 運動麻痺
- 5 めまい
- 6 呼吸困難
- 7 喀血
- 8 一過性意識消失と失神
- 9 胸痛
- 10 動悸
- 11 腹痛
- 12 吐血・下血
- 13 腰痛・背部痛
- 14 体温上昇

第5章 疾病救急医学

- 1 神経系疾患
- 2 呼吸系疾患
- 3 循環系疾患
- 4 消化系疾患
- 5 泌尿・生殖系疾患
- 6 代謝・内分泌・栄養系疾患
- 7 血液・免疫系疾患
- 8 筋・骨格系疾患
- 9 皮膚系疾患
- 10 眼・耳・鼻の疾患
- 11 感染症
- 12 小児に特有な疾患
- 13 高齢者に特有な疾患
- 14 妊娠・分娩

第6章 外傷救急医学

- 1 疫学と外傷システム
- 2 受傷機転
- 3 外傷の病態生理
- 4 外傷の現場活動
- 5 頭部外傷
- 6 顔面・頸部外傷
- 7 脊椎・脊髄外傷
- 8 胸部外傷
- 9 腹部外傷
- 10 骨盤外傷
- 11 四肢外傷
- 12 小児・高齢者・妊婦の外傷
- 13 熱傷
- 14 化学損傷
- 15 電撃傷・雷撃傷
- 16 縊頸・絞頸
- 17 刺咬症(傷)

第7章 急性中毒学・環境障害

- 1 中毒総論
- 2 中毒各論
- 3 異物
- 4 溺水
- 5 熱中症
- 6 偶発性低体温症
- 7 放射線障害
- 8 その他の環境障害